

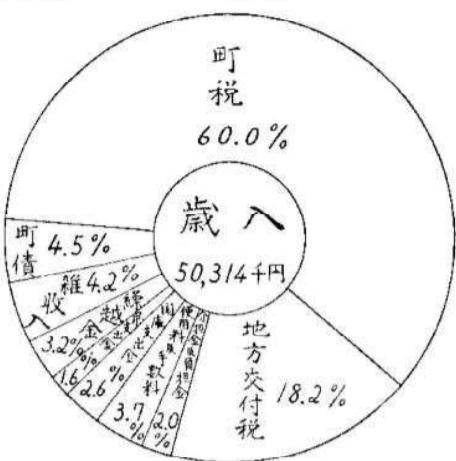


# 小須戸町財政事情の公表

小須戸町財政事情の作成及び公表に関する条例の定めるところによつて昭和34年度決算及び昭和35年度予算(8月末現在)状況を次のように公表いたします

昭和35年10月31日

小須戸町長 岡田六太郎



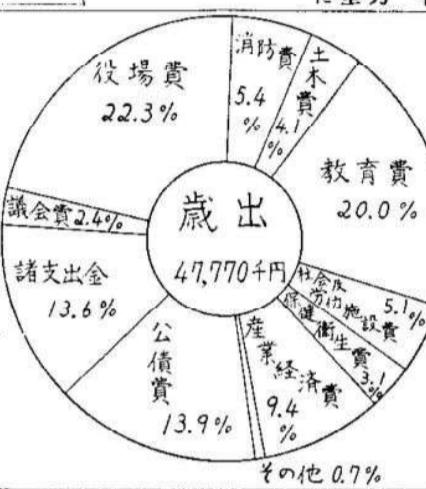
科目	金額
(1) 町 稅	31,058
(2) 地 方 交 付 税	9,384
(3) 公 営 企 業 及 び 財 産 収 入	7
(4) 分 担 金 及 び 負 担 金	997
(5) 使 用 料 及 び 手 数 料	1,925
(6) 国 庫 支 出 金	572
(7) 県 支 出 金	1,901
(8) 寄 附 金	603
(9) 繰 越 収 入	1,677
(10) 雑 収 入	2,140
(11) 町 借 入 債	800
計	51,064

昭和34年度  
一般会計決算状況  
(単位千円)

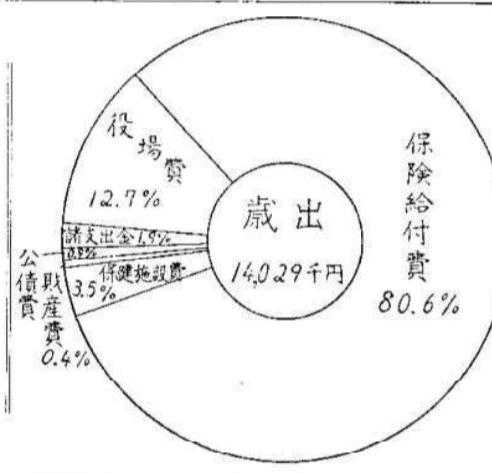
町費はどのように使われたか  
又は使われるか  
昭和34年度  
決算の状況  
一般会計は歳入決算額  
五一、〇六三、五二四円、  
歳出決算額は四七、七七  
〇、一四三円となり、差引  
三二九三、三八一円で次  
年度へ繰越された総額は  
中一、六四三、三八一円は  
昭和三五年度会計へ繰越  
し、一六五〇、〇〇〇円は  
町の条例に従つて小須戸  
町役場厚生建設資金とし  
て基本財産に蓄積を致し  
幸い以上の如く黒字財  
政を堅持することが出来  
た事は、とりもなおさず  
一般の好景気がもたらし  
た要因とと思うが一面、米  
の豊作が齊らしたものと  
考えられ、これに依り所  
財源となり、昭和三三年  
度に比較して一、七八  
九、〇〇〇円と増額交付  
を受けるに至りました。  
財政の確立に意を注いだ  
上した陽と信じます。又  
冗費の節約を図り、健全  
な歳出面についても極力  
財政の確立に意を注いだ  
のであります。

科 目	金 額
(1) 保 険 税	7,709
(2) 財 産 収 入	12
(3) 使用料及び手数料	45
(4) 国 庫 支 出 金	4,808
(5) 繰 入 金	1,000
(6) 繰 越 金	729
(7) 雑 収 入	165
計	14,468

昭和34年度  
国保会計決算状況調  
査  
(単位千円)

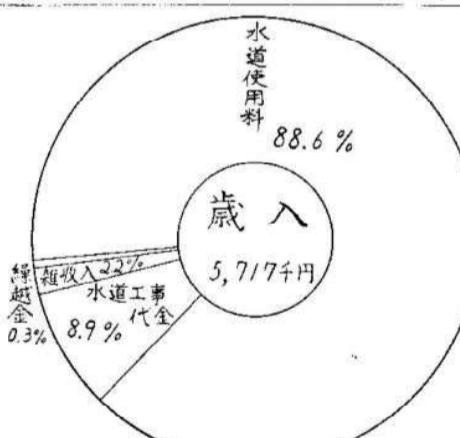


科 目	金 額
(1) 議 会 費	1,155
(2) 役 消 土 教	10,647
(3) 保 険 施 設	2,584
(4) 財 産 費	1,980
(5) 公 債 費	9,564
(6) 社 会 及 び 労 使	2,412
(7) 保 険 調 構	1,447
(8) 公 債 費	4,469
(9) 保 険 調 構	0
(10) 保 険 調 構	94
(11) 保 険 調 構	2,611
(12) 保 険 調 構	6,663
(13) 保 険 調 構	6,494
(14) 保 険 調 構	0
計	47,770

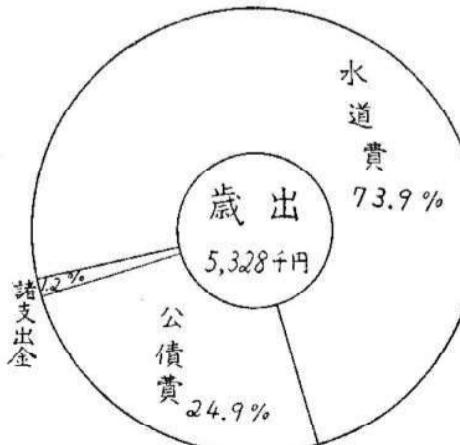


住民負担の状況 (人口11,505世帯2,038)					
昭和34年度 (単位円) (8月末現在)					
税目	調定額	一人当世帯当	収入済額	一人当世帯当	
町民税	12,245,000	1,065	6,008	10,577,000	923 5,190
固定資産税	17,968,000	1,562	8,817	14,803,000	1,288 7,264
軽自動車税	534,000	46	263	453,000	42 222
たばこ消費税	2,850,000	248	1,398	2,850,000	248 1,399
電気瓦斯税	2,274,000	197	1,116	2,274,000	197 1,115
その他の税	223,000	19	109	101,000	1 49
計	36,094,000	3,137	17,711	31,058,000	2,699 15,239
国民健康保険税	10,699,673	930	5,250	7,708,815	670 3,782

昭和35年度 (単位円)					
税目	調定額	一人当世帯当	予算額	一人当世帯当	
町民税	11,760,310	1,022	5,771	10,501,222	913 5,153
固定資産税	12,198,570	1,060	5,985	14,409,000	1,252 7,070
軽自動車税	381,000	33	187	381,000	33 187
たばこ消費税	2,800,000	243	1,374	2,800,000	243 1,374
電気瓦斯税	2,040,000	177	1,006	2,040,000	177 1,001
その他の税	740,000	7	36	74,000	7 36
計	29,253,800	2,542	14,354	30,205,222	2,625 14,824
国民健康保険税	2,533,910	655	3,697	8,261,000	728 4,053



科 目	金 額
(1) 水道使用料	5,073
(2) 水道工事代金	475
(3) 繰越金	17
(4) 雜収入	152
計	5,717



科 目	金 額
(1) 水道費	3,936
(2) 公債費	1,325
(3) 諸支出金	67
計	5,328

## 予算の概況

# 昭和三十五年度

## 予算の概況

### 財政の動向及び方針

本町の財政規模は平年

五千万円前後になるとどまり  
極端な新展開は臨まず、斯

かる財政規模のうちに於  
て出来得る限り住民の希

望する町の事業と発展策  
を遂次構成し、福町市政の  
發展に努力を致したい  
と思います。

特に本年度より着工致  
して居る道路改良、道路  
補装、更に小須戸橋永久  
橋架替等漸く町作りの様

想を保つゝあり、今後  
二・三年は重要施策と  
して継続施行しなければ  
ならない。

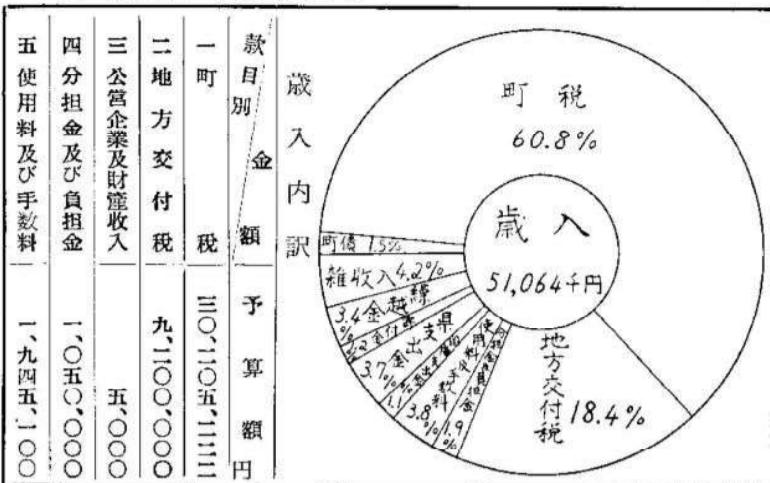
一方、又中学校児童数  
の急激な増加に伴い、普  
通教室が極端に不足を来  
し、昭和三十六年度より  
年次で計画を立て、校舍  
の増築を実施しなければ  
ならない。もとより中学校  
々舎増築に當り、文部省  
省基準割合を割っていな  
い為に、建築に當つての  
ります。

補助金、起債等は全然見  
込むことが出来ず、全額見  
込むことによる外な、為に  
町財政による外な、為に  
相当財政的に困難が予想  
せられます。

以上、主な点を申上げ  
ると共に、次年度より前  
記事業を推進する為に極  
度に努力すると共に、所

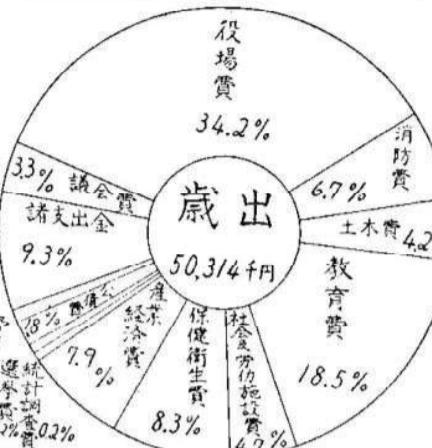
期の目的完成に努力をし  
たいと思ひ、今後の財政  
事情は必ずしも楽観を許  
さない現況であり、他方  
健全財政を堅持いたさな  
ければならず、これが完

成には町民各位の御協力  
は勿論、一般町民税の納  
入に当つては、積極的に  
これを勧奨し、いやしく  
とも多額な滞納税金を次年  
度に繰越す事のないよう  
町民一般の深き御理解と  
協力方を



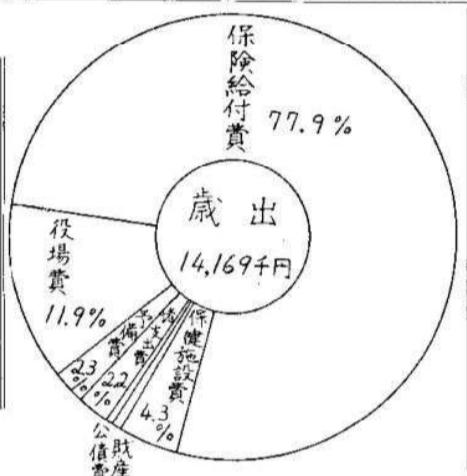
## 一般会計予算状況

項目	金額	予算額
歳入内訳		50,314千円
一 議 会 費	33%	16,600千円
二 税 場 費	34.2%	17,500千円
三 消 防 費	6.7%	3,380千円
四 土 木 費	4.2%	2,120千円
五 教 育 費	18.5%	9,250千円
六 社会及び労働施設費	7.9%	4,000千円
七 保 健 衛 生 費	8.3%	4,200千円
八 產 粿 經 濟 費	4.9%	2,460千円
九 財 産 費	0.2%	100千円
十 統 計 調 查 費	0.2%	100千円
十一 選 華 費	0.7%	350千円
十二 公 債 費	0.2%	100千円
十三 諸 支 出 金	0.2%	100千円
十四 予 備 費	0.2%	100千円
計		50,314千円



款目別	金額	予算額
歲出內訛		
一議會費	一、六〇七、三〇〇	
二役場費	一二、〇三六、五〇〇	
三消防費	三、一六一、八五〇	
四土木費	一一〇、三三二、二〇〇	

歳出内訳	額	予算額
歳出	14,169千円	
保険給付費	77.9%	
役場費	11.9%	
公債償還費	2.3%	
財産費	2.2%	
保健施設費	4.3%	
計	14,169千円	
一役場費	1,695,500	1,695,500
二保険給付費	1,105,000	1,105,000
三保険施設費	603,500	603,500
四財産費	500,000	500,000
五公債費	311,700	311,700
六諸支出金	326,000	326,000
七予備費	1,695,500	1,695,500
八その他	0.2%	0.2%
九利息収入	0.2%	0.2%
十繰入金	7.0%	7.0%
十一国庫支出金	32.6%	32.6%
十二総額	14,169千円	14,169千円



長起債借入金現在高調(昭和35年8月31日現在)一般

借入目的	昭和35年8月31日現在未償還額				借入先	借入年度	償還終了年 度	利 率
	元 金	利 子	予 計					
新制中学校整備費	261,624	29,592	291,216		資金運用部	昭和22年度	昭和37年度	年6分3厘
同上	569,928	83,712	653,640		"	23	38	"
同上	582,718	131,567	714,285		"	24	39	"
同上	400,066	79,512	479,578		"	25	40	"
矢代田小学校災害復旧整備費	1,464,004	290,969	1,754,973		"	26	40	"
公営住宅建築費	187,224	33,946	221,170		"	27	39	"
小学校整備建築費	3,458,795	1,321,498	4,780,293		"	28	45	"
公営住宅建築費	871,857	180,963	1,052,820		長野郵政局	28	41	"
小学校改築費	12,898,884	5,425,584	18,324,468		資金運用部	29	46	"
公営住宅建築費	465,381	108,959	574,340		"	30	41	"
小須戸小学校新築工事費	8,225,884	3,945,262	12,171,146		"	30	47	"
矢代田小学校増改築工事費	6,218,261	4,133,549	10,351,810		"	32	52	"
計	35,604,626	15,765,113	51,369,739					

長起債借入金現在高調(昭和35年8月31日現在)本道

借入目的	昭和35年8月31日現在末償還額			借入先	借入年度	償還終了年度	利 率
	元 金	利 子	計				
上水道改良工事費	2,054,701	421,982	2,476,683	資金運用部	昭和25年度	昭和40年度	年6分5厘
上水道拡張工事費	2,019,988	488,856	2,508,844	"	26	42	"
同 上	11,901,237	12,048,150	23,949,387	"	34	59	"
同 上	2,000,000	1,329,987	3,329,987	公営企業金融金庫	34	46	7. 6
計	17,975,926	14,282,075	32,264,001				

長起債借入金現在高調(昭和25年3月31日現在)、病院

長崎県立病院現在高額(昭和35年8月31日現在)病院

